

激動の時代を愛と共に生きた、天才女形の壮絶なる生涯

梅蘭芳

「メイランファン」

愛を舞い、愛に散る。

チェン・カイコー監督作品 | レオン・ライ チャン・ツイイー スン・ホンレイ チェン・ホン ユイ・シャオチュン 安藤政信

2008年／中国映画／2時間27分／スコアサイズ／SPD-SR／原題：梅蘭芳／小説「花の生涯～梅蘭芳～」(角川文庫)／「花の生涯～梅蘭芳～写真集」(角川書店)／提供：角川映画、アスミック・エース エンタテインメント、角川エンタテインメント、角川基金／配給：アスミック・エース、角川エンタテインメント

meilantang.kadokawa-ent.jp



KADOKAWA
Entertainment, Inc.



愛を舞い、愛に散る。

★ 2009年第59回ベルリン国際映画祭コンペティション正式出品作品

世界中を魅了した天才女形・梅蘭芳の栄光と孤独

93年度カンヌ国際映画祭でパルムドールに輝いた『さらば、わが愛 覇王別姫』。15年の時を経て、チェン・カイコー監督が再び京劇の世界を描く最高傑作『花の生涯～梅蘭芳』が完成した。世界中に京劇を広め魅了した伝説の女形俳優・梅蘭芳。才能を持って生まれてしまった人間の栄光と孤独が、その波乱万丈な人生と共に本作では綴られていく。最高の女形として語り継がれ、脚光を浴びるスター俳優。しかし、その影には伝統を重んじる師との確執、妻と家族、愛人の存在など、激動の時代のなかで翻弄された愛と苦悩に満ちた壮絶な真実が秘められていた…。主人公の梅蘭芳を演じるのは、名優レオン・ライ。共演のチャン・ツイイーは、男形を演じる女優という新たな役柄に挑戦している。この中国二大俳優と肩を並べ、実力派の安藤政信が日本から参加。そして、若き日の梅蘭芳を演じるユイ・シャオチュンの美しさは、まさにレスリー・チャンの再来といえよう。その見事な女形の演技は必見である。

美しき梅蘭芳。人々は彼の虜になり、彼は芸の虜となった。

京劇の名門に生まれ、その才能に恵まれた梅蘭芳は若くして女形のスターへ登りつめていた。海外で文化を学んだ邱如白は、彼の舞台に心を奪われ地位も家も捨てて梅蘭芳と義兄弟の契りを交わす。歌い手だった福芝芳と結婚し、邱のアドバイスを受けてさらに円熟味と輝きを増す梅蘭芳の舞台。そんな彼の前に現れたのが、京劇界きっての男形女優、孟小冬だった。瞬く間に惹かれ合うふたり。彼女の存在によって京劇界から一線を置くようになった梅蘭芳を引き戻すため、邱と芝芳はあらゆる方法でふたりを引き離そうとするのだった。一方、1930年日本軍の中国侵攻が進むなか、梅蘭芳はニューヨーク公演を行う。その初日に渡された一通の手紙——そこには小冬の切ない想いが綴られていた。

【梅蘭芳 (1894～1961) と日本】京劇を世界に広めた梅蘭芳は日本とのつながりも深い。1919年の初来日から1924年、1956年と3度にわたって日本公演を行った。その当時から歌舞伎界と交流をもち、さらに、芥川龍之介や謝野晶子などの名だたる文化人も梅蘭芳の舞に魅了されたという。そのカリスマ性は現代にも語り継がれ、歌舞伎俳優の坂東玉三郎が梅蘭芳の演目「牡丹亭」を、2008年京都と蘇州で公演したことも話題となった。

出演：レオン・ライ、チャン・ツイイー、スン・ホンレイ、チェン・ホン、ユイ・シャオチュン、安藤政信 / 監督：チェン・カイコー / 脚本：ケリン・ヤン / クリエイティブ・スーパーバイザー：メイ・パオチュウ
2008年 / 中国映画 / 2時間27分 / スコープサイズ / SRD-SR / 字幕翻訳：古田由紀子 / 字幕監修：刈間文雄
提供：角川映画、アスミック・エース エンタテインメント、角川エンタテインメント、角川基金 / 配給：アスミック・エース 角川エンタテインメント meilinfangkadokawa-ent.jp

◎ 小説『花の生涯～梅蘭芳～』(角川文庫／2月25日刊) ◎ 『花の生涯～梅蘭芳～写真集』(角川書店／2月下旬発売)

3月7日(土) 華麗に開幕! 先行独占公開!

ご鑑賞特別料金◎全席指定席入替制 2,000円

◎ご鑑賞券は鑑賞の前週火曜日より発売のオンラインチケット (<http://www.shinjukupiccadilly.com>) および当日窓口にてお求めください。
◎特別上映のため、レディースデー、映画サービスデー、高校生友情プライス、夫婦50割引、メンバーシートその他各種割引は本作品には適用されません。ご了承ください。



《ご観覧特典》
北京の寺院・雍和宮で
祈念したお守り
「梅花御守」
先着8,888名様にプレゼント!

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館そば
新宿ピカデリー
03-5367-1144
<http://www.shinjukupiccadilly.com>

「さらば、わが愛 覇王別姫」ニュープリントで特別上映決定!
2/28(土)～3/6(金) 新宿ピカデリーにて(詳細は劇場まで)